

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

**福井県内でも感染性胃腸炎の発生数が増加！！
高齢者施設、医療機関、保育所で集団発生！！**

**福井県内においても感染性胃腸炎が集団発生しています。
管内でも集団感染が発生しました！！現在調査中です。**

感染性胃腸炎発生予防研修会開催（H17.1.17）

全国で相次ぐ感染性胃腸炎（ノロウイルスを原因とするもの）を防ごうと、若狭健康福祉センターでは施設における集団感染を防止するため、管内の関係機関を対象に研修会を行い、手洗いの徹底や入所者の健康管理を呼び掛けました。県下初の研修会だったため、多くの報道機関が取材にきました。多くの参加があり、質疑応答では参加者からの質問が多く、関心の高さを感じました。

【質問内容】

絨毯などふきとりが難しいものの消毒方法

薬液を染み込ませた紙で塩素消毒後、ドライヤーなどで乾燥

市販されている洗浄布について

普通、塩素系消毒剤は含まれていないため塩素系消毒剤の方がいい

保育所での消毒に効果的な薬剤

ノロウイルスに限っては、オスバンは効かない。エタノールのほうが効果がある。

予防には手洗いが最も重要！！

今週のインフルエンザ

- ・ 警報、注意報がでている都道府県はありません。（～1月16日）
- ・ 県内では丹南で多くの届出あり。
- ・ 管内の定点医療機関での届出はなし。

管内インフルエンザワクチンの在庫状況報告

（～1月24日）

実施可能機関数 : 22機関

接種可能本数 : 792本

* 接種を希望する場合には、実施可能か、直接医療機関に問い合わせてください。

福井県感染症発生動向調査速報 (1月上旬)

細菌性赤痢 1名の発生の届出あり。

今シーズンのインフルエンザワクチン在庫状況調査は終了しました。

昨シーズンのような予防接種に関する問題はありませんでした。

各関係医療機関の方々、ご協力ありがとうございました。

編集後記

感染性胃腸炎が多発しています。研修会でもノロウイルスを大きく取り上げました。その中で感じたのですが感染症の予防がノロウイルスありきにとらえてしまっている方がいるように気がします。本来感染症はさまざまな菌やウイルスによって引き起こされます。よって感染症全般に対する関心や意識が重要となるのではないのでしょうか。。

発信者 若狭健康福祉センター

健康増進課 担当 嶋田 泰大

TEL : 0770-52-1300

FAX : 0770-52-1058

MAIL : y-shimada-bm@ain.pref.fukui.jp

ご意見、ご感想おまちしています。

